

予防技術検定模擬テスト

—解説付—

NO.163

[共通]問1 屋外における火災の予防又は消防活動の障害除去のための措置命令等に関する次の文を読み、消防法令上誤っているものを1つ選べ。ただし、設問の市町村には消防本部は置かれているものとする。

- (1) 消防長、消防署長その他の消防吏員は、屋外において喫煙している者に対して、当該行為が火災の予防に危険であると認める場合は、当該喫煙行為の禁止を命ずることができる。
- (2) 消防長又は消防署長は、屋外において火災の予防に危険であると認める物件の所有者、管理者又は占有者で権原を有する者を確知することができないため、これらの者に対し、当該危険なものの除去その他必要な措置をとるべきことを命ずることができないときは、それらの者の負担において、当該消防職員に当該必要な措置をとらせることができる。
- (3) 消防長又は消防署長は、消火、避難その他の消防の活動に支障になると認める物件の所有者、管理者又は占有者で権原を有する者を確知することができないため、これらの者に対し、当該物件の整理又は除去を命ずることができないときは、一定の手続きを講ずることにより当該物件を売却することができる。この場合は、一定期間、その売却した代金を保管する必要がある。
- (4) 消防長又は消防署長は、屋外において火災の予防に危険であると認める物件の所有者で権原を有する者に対して、法第3条第1項の規定により履行期限を付した上で必要な措置を命じた場合において、当該措置が履行されても当該期限までに完了する見込みがないときは、行政代執行法の定めるところに従い、当該消防職員にその措置をとらせることができる。

[消防設備]問1 防火対象物の用途の指定に関する次の文を読み、消防法令上正しいものを1つ選べ。

- (1) 総トン数5トン以上の舟で推進機関を有しないものは、令別表第1(20)項に掲げる防火対象物である。
- (2) 個室において、インターネットを利用させ、又は漫画を閲覧させる役務を提供する業務を営む店舗は、令別表第1(2)項ニに掲げる防火対象物である。
- (3) 医療法施行令第3条の2に規定する診療科名のうち形成外科は、令別表第1(6)項イ(1)(i)に掲げる特定診療科名に該当する。
- (4) 避難が困難な要介護者を主として宿泊させ、業として入浴、排せつ、食事等の介護、機能訓練又は看護若しくは療養上の管理その他の医療を提供する施設は、令別表第1(6)項ハ(1)に掲げる防火対象物である。ただし、当該施設は令別表第

1(6)項イに掲げる施設ではないものとする。

[消防設備]問2 次の文は消防法施行規則第7条に規定する大型消火器の設置に関する規定だが、消防法令上()に入る文字の組み合わせとして正しいものを選べ。

令第10条第1項各号に掲げる防火対象物又はその部分で、(ア)を危険物の規制に関する政令(イ)貯蔵し、又は取り扱うものには、令別表第2において(ア)の種類ごとにその消火に適応するものとされる大型消火器を、防火対象物の階ごとに、(ア)を貯蔵し、又は取り扱う場所の各部分から一の大型消火器に至る歩行距離が(ウ)以下となるように設けなければならない。

ア	イ	ウ
(1) 危険物	第1条の11に規定する指定数量の5分の1以上で、かつ、指定数量未満	25m
(2) 危険物	第1条の11に規定する指定数量の5分の2以上で、かつ、指定数量未満	30m
(3) 指定可燃物	別表第4で定める数量の500倍以上	30m
(4) 指定可燃物	別表第4で定める数量の1,000倍以上	25m

[防火査察]問1 百貨店の立入検査で確認した法令違反等に対する消防法(以下「法」という。)に基づく措置に関する記述のうち、不適当なものは次のうちどれか。

- (1) 避難階段に設置されている防火戸にくさびで閉鎖できなくしていることを繰り返していることを確認し、関係者は是正するよう指導したが従わないので、法第8条4項に基づく防火管理業務適正執行命令を発動することとした。
- (2) 自動火災報知設備が機能不良により大部分が未警戒となつておらず、階段の区画が全く機能しておらず、かつ、著しく定員を超えていることを確認し、関係者に入場制限を行うよう指導したが従わないので、法第5条の2第1項第2号に基づく使用禁止命令を発動することとした。
- (3) バックヤード等の階段室を倉庫代わりに使用し、ダンボール、ビールケース等の大量の可燃物が存置されていることを確認し、関係者は是正するよう指導したが従わないので、法第5条第1項に基づく改修命令を発動することとした。
- (4) 自動火災報知設備と屋内消火栓設備の法に基づく点検が実施されておらず、その機能が確保されているか確認できなか

〔共通〕

問1 答 (3)

- 解説 (1) 消防法第3条第1項第一号。正しい。
- (2) 消防法第3条第2項。正しい。
- (3) 消防法第3条第2項及び同条第3項、災害対策
基本法第64条第4項。消防法第3条第3項の規定は、
同条第2項後段の「保管」の手続きに関して、災害
対策基本法第64条第3項から第6項までの規定を準用
することを規定し、かつ、必要な用語の読み替えを行ったものである。消防長又は消防署長が、消火、避難その他の消防の活動に支障になると認める物件の所有者、管理者又は占有者で権原を有する者を確知することができないため、これらの者に対し、当該物件の整理又は除去を命ずることができない場合において当該物件を売却することができるのは、当該物件が滅失し、若しくは破損するおそれがある時、又は当該物件の保管のための倉庫料が当該物件の価格に比べて高かったり、手数がかかり過ぎて保管が不適当などの状況にある時に限られており、それ以外の場合は当該物件を勝手に売却することはできず、当該物件を保管する義務がある（消防法第3条第3項によって準用される災害対策基本法第64条第4項）。また、当該物件を売却する場合は政令で定める売却方法や手続き等により行うこととされており、当該物件を保管又は売却した旨の公示を行った日から起算して6月を経過するまでの間は当該売却代金を保管する必要がある。なお、当該物件を保管又売却した旨の公示を行った日から起算して6月を経過しても、公示等によって所有者等の氏名や住所が判明しない、又は返還を受けるべき所有者等がその権利を放棄する等の理由により、当該物件又はその売却代金等を当該権原を有する者に返還することができない時は、災害対策基本法第64条第6項の規定が準用され、当該市町村長の統轄する市町村に帰属させることができるとされている。
- (4) 消防法第3条第4項。正しい。

〔消防設備〕

問1 答 (2)

- 解説 (1) 規則第5条第10項第一号。令別表第1(20)項に掲げる防火対象物とは、規則第5条第10項第一号において、「総トン数5トン以上の舟で、推進機関を有するもの」とされていることから、(1)は令別表第1(20)項に掲げる防火対象物には該当しない。
- (2) 規則第5条第2項第一号。規則第5条第2項第一号に規定されている「個室（これに類する施設を含む。）において、インターネットを利用させ、又は漫画を閲覧させる役務を提供する業務を営む店舗」は令別表第1(2)項ニに掲げる防火対象物であることから、(2)は正しい。

(3) 規則第5条第4項第一号。令別表第1(6)項イ(1)(i)において具体的に例示されている「整形外科」は特定診療科名に該当するが、規則第5条第4項第一号において、特定診療科名には該当しない診療科名として例示されている「形成外科」は特定診療科名には該当しない。したがって(3)は特定診療科名には該当しない。

(4) 規則第5条第6項第二号。規則第5条第6項第二号に規定されている「避難が困難な要介護者を主として宿泊させ、業として入浴、排せつ、食事等の介護、機能訓練又は看護若しくは療養上の管理その他の医療を提供する施設（同項イに掲げるものを除く。）」は令別表第1(6)項ロ(1)に掲げる防火対象物であることから、(4)は令別表第1(6)項ハ(1)に掲げる防火対象物には該当しない。

問2 答 (3)

解説 消防法施行規則第7条。消防法施行規則第7条では、「令第10条第1項各号に掲げる防火対象物又はその部分で、指定可燃物を危険物の規制に関する政令別表第四で定める数量の五百倍以上貯蔵し、又は取り扱うものには、令別表第二において指定可燃物の種類ごとにその消火に適応するものとされる大型消火器を、防火対象物の階ごとに、指定可燃物を貯蔵し、又は取り扱う場所の各部分から一の大型消火器に至る歩行距離が30m以下となるように設けなければならない。」とされている。したがって、アは「指定可燃物」、イは「別表第4で定める数量の500倍以上」、ウは「30m」が正解である。

〔防火査察〕

問1 答 (3)

- 解説 (1) 違反処理マニュアルにより適当。
- (2) 違反処理マニュアルにより適当。
- (3) ダンボール等の物品の除去は、法第5条の3第1項に基づく物件の除去命令を発動するので、法第5条第1項に基づく改修命令は不適当。
- (4) 違反処理マニュアルにより適当。

問2 答 (1)

- 解説 (1) 聴聞は、命令を受ける者に、口頭による意見陳述や質問の機会などを与え、命令を受ける者と行政庁側のやり取りを経て、事実判断を行う手続きであるので、不適当。
- (2) 「消防法の一部改正に伴う立入検査及び違反処理に関する執務資料について」の送付について（平成14年10月24日付、消防安第107号消防庁防火安全室長通知により適当）。
- (3) 違反処理マニュアルにより適当。